

吉田光由 和算家の祖。江戸時代を通じてのベストセラー「塵劫記」で、和算の興隆をもたらし、ソロバン計算も普及させた。

よしだみつよし

豊臣秀吉没・1598 = 山城国嵯峨で、豪商角倉了以の父宗桂の弟の流れで医家吉田周庵の子に生まれる。

関ヶ原の戦い・1600 = 2歳 :

徳川家康隠居1605 = 7歳 : この年、イタリア人宣教師で数学に優れるスピノラが来日、
_数学に興味を持ち、「割算書」の著者毛利重能に学ぶもすぐに理解してしまい、

家康駿府退隠1607 = 9歳 :

_一族の角倉素庵に相談して、

山田長政渡航1611 = 13歳 : 重能に従い天主堂に通ってスピノラと接触したとも考えられ、
素庵に家業譲って隠居した_吉田流算術元祖とされる角倉了以について数学を学び、

大坂冬の陣・1614 = 16歳 :

_了以が死去すると、

大坂夏の陣・1615 = 17歳 :

_嵯峨に戻った素庵について、ソロバンについても詳しい中国の「算法統宗」を学び、

徳川家康没・1616 = 18歳 :

吉原遊郭始・1617 = 19歳 :

_吉田流算術を伝授され、

.....1618 = 20歳 :

キリシタン弾圧で、この年、スピノラは捕えられ、

秀忠娘入内・1620 = 22歳 :

角倉素庵から灰屋家の娘との縁談話を持ち込まれ、

利根川付替始1621 = 23歳 :

結婚し、

元和大殉教・1622 = 24歳 :

この年、スピノラは殉教。「割算書」が刊行されるも著者毛利重能の消息は不明となる。同年、数学書「諸勘分物」を刊行した百川治兵衛は京都を出て佐渡に逃避行。

徳川家光將軍1623 = 25歳 :

長男が誕生。素庵の後押しで計画が実現した葛蒲谷隧道の難工事を任せられ、

イバコ断交・1624 = 26歳 :

今も京都北嵯峨に残る見事に成功させて一族のなかで頭角を現し、

寛永寺創建・1625 = 27歳 :

この頃には、すでに病臥していた素庵から蔵書全てを譲られ、

紫衣勅許無効1627 = 29歳 :

*「算法統宗」を手本に「塵劫記」を刊行。内容はもちろん、素庵の親友本阿弥光悦の挿絵装幀を得、普及し始めたソロバンのマニュアルの役割もあって、大ヒット、

.....1628 = 30歳 :

偽版も次々と出て来るなか、1巻追加するとともに順序も編纂し直して「塵劫記」5巻本として刊行、

糸割符拡大・1631 = 33歳 :

全面的に作り直し、日本初の多色刷本となる「塵劫記」刊行、

徳川秀忠没・1632 = 34歳 :

鎮国令.....1634 = 36歳 :

*普及版「新編塵劫記」の刊行後は、江戸時代を通してベストセラーとなり、ソロバンの計算方法が国の隅々にまで普及。この頃、細川忠利に招聘されて熊本に出かけ、

参勤交代始・1635 = 37歳 :

父が死去し、一時帰京。

仕官も求められるが、眼が不自由になっているとして辞退。まもなく、国東半島の村の庄屋から教場を与えられたため、そこで教授するうち、

鎮国令.....1639 = 41歳 :

この年、同じ毛利門下だった今村知商が数学書「算亥録」刊行し、

寛永飢饉始・1640 = 42歳 :

それを分かりやすく書き直した「因歸算歌」を刊行。

家光鎮国完成1641 = 43歳 :

*細川侯が死去したのと眼病のため、郷里の京都嵯峨に帰る。そこで知った今村知商の著作へのライバル意識から、根本的に書き直した「新編塵劫記」を、末尾に12の遺題をつけて刊行、以後、数学書は書かず、

寛永飢饉終・1643 = 45歳 :

角倉一族として、大覚寺の命により、兄とともに葛蒲谷にトンネルを掘って水道を引く。

明滅亡.....1644 = 46歳 :

長男が死去。

.....1645 = 47歳 :

_「和漢編年合運図」刊行、

市中諸法度・1648 = 50歳 : _「古暦」を訂正した「古暦便覧」を刊行、

徳川家光没・1651 = 53歳 :

承応事件.....1652 = 54歳 :

野郎歌舞伎始1653 = 55歳 :

「新編塵劫記」遺題に初めて挑戦した榎並和澄が「参両録」を書いて、答術を発表するとともに、自ら新たに8つの遺題を提出、以後、遺題継承が流行、和算が大いに発達して行くことになる。

渋川春海(2世安井算哲)によれば、光由は8尺のノームンを立て、太陽の影を測り、冬至を調べたという。

明暦の大火・1657 = 59歳 :

キリシタン取調べが一段と厳しくなるなか、

江戸城再建・1659 = 61歳 :

_筆を断ち、

清帝即位.....1661 = 63歳 :

_晩年は失明し、一族の玄通に養われながらも、

酒井忠清大老1666 = 68歳 :

_なお、暦学者や儒学者を度々訪問するなどして、

.....1670 = 72歳 :

東西海運確立1672 = 74歳 :

_没した。

角倉一族の墓所に埋葬できず、弟子渡辺藤兵衛により密かに豊後国西国東郡夷に移された。